

自由民主党綱領

- 一、わが党は、民主主義の理念を基調として諸般の制度・機構を刷新改善し、文化的民主国家の完成を期する。
- 一、わが党は、平和と自由を希求する人類普遍の正義に立脚して、国際関係を是正し、調整し、自主独立の完成を期する。
- 一、わが党は、公共の福祉を規範とし、個人の創意と企業の自由を基底とする経済の総合計画を策定実施し、民主の安定と福祉国家の完成を期する。



機関誌
第14号
自由民主党
石川県支部連合会
組織広報本部
金沢市鞍月5-255
TEL 076-237-0911(代)
FAX 076-237-0915

ニューリーダー 安倍晋三幹事長の来県!

4月3日(土)
「自民党政経セミナー」
安倍晋三幹事長と語る会を開催

改革推進政党に生まれ変わった、はつらつ自民党をアピール



自由民主党幹事長 安倍晋三

安倍晋三幹事長は、「改革推進政党」に生まれ変わった自民党のはつらつニューリーダー。当日のセミナーでは、昨年の政権交代をかけた総選挙で単独過半数の目標を達成した報告と、これから公明党と連携して安定した政治基盤に立った「小泉改革宣言」を着実に推進して行く旨をアピールする。二十一世紀の国政並びに県政の一層の発展と、住

み良い日本と石川県を築くため、石川県民との率直な意見交換は不可欠と判断。さらにこれまで以上に連携を深めて、開かれた政党・自民党への県民の期待にこたえることを目的としている。あわせて開催される懇親パーティーでは、安倍晋三幹事長と各界各層の参加者が広く対話を交わし、親睦を深める内容となっている。

自民党県連街頭演説会

(弁士：安倍晋三幹事長)

4月3日(土)午後5時～
金沢エクセルホテル東急前

お誘い合わせ、ご参集下さい!!

自民党政経セミナー

(講師：安倍晋三幹事長)

4月3日(土)午後6時～
ホテル日航金沢(4階 鶴の間)

県内の政財界、文化界、各種団体等の皆様が出席されます。

参院選へ秒読みスタート!

公示：平成16年6月24日 投票：平成16年7月11日 (予測：可能性濃厚)

安定多数確保のため挙党態勢と連携強化を全力推進で

おかだ直樹前県議を公認
至上命題は自民議席の奪還

今年最大の政治決戦
すでに沸騰!

この夏の参院選出馬を表明し、党公認を受けているおかだ直樹前県議はこのほど、自由民主党の安倍晋三幹事長を訪ね、参院選の勝利と日本新生の志を共に伸ばすことを誓い合った。

自由民主党総裁室で会談した二人は、「この平成十六年こそ日本の命運をかけた一大転機となる」、「国家と国民のために改革と党の我々が勝利しなければならぬ」と意気投合した。

照準は参院選必勝
第七十回自民党大会で結束を誓う

「日本の明るい未来をつくる参院選を全力で勝ち抜く」とをタイトルとした自民党大会は、党所属国会議員、都道府県支部連合会を代表する大会代議員、党員・党友など約三千人が出席して開催され、七月に行われる参院選勝利に向けて、結束を誓い合った。

小泉純一郎総裁(総理)は挨拶の中で、「イラクへの自衛隊派遣は、正しい選択だったと多くの国民から理解が得られると確信している」と述べ、「そのためにも自民党は結束して努力し、参院選必勝に向けて皆さんとともに頑張っていきたい」と強調。自衛隊のイラ

比例代表選出議員公認候補者【平成16年3月20日現在】

候補者	(年齢)	経歴
泉 信也	(66)	現(2期)
入澤 肇	(63)	現(1期)
加納時男	(69)	現(1期)
佐藤昭郎	(60)	現(1期)
月原茂皓	(68)	現(1期)
のおの知恵子	(68)	現(2期)
日出英輔	(62)	現(1期)
脇 雅史	(58)	現(1期)
鈴木正孝	(63)	前(軍連盟全国連合会特別顧問)
浜田卓二郎	(62)	前(元参議院行政監視委員長)
秋元 司	(32)	新(自民党東京都連政策審議委員)
荒井広幸	(45)	新(元自治政務次官)
伊良首高吉	(66)	新(沖縄県議会議長)
尾身朝子	(42)	新(ITコンサルタント)
北里敏明	(55)	新(前消防庁次長)
小西恵一郎	(48)	新(日本薬剤師連盟副会長)
古葉竹識	(67)	新(元広島カーブ監督)
小原健史	(55)	新(全国旅館生活衛生同業組合連合会会長)
笹井啓史	(43)	新(日本大学助教授)
笹川博義	(37)	新(自由民主党群馬自動車産業振興支部支部長)
関はじめ	(68)	新(元防衛医科大学校副校長)
田口一信	(55)	新(長崎県議会議長)
中西茂昭	(55)	新(日本歯科技工士連盟会長)
中村博彦	(60)	新(全国老人福祉施設協議会会長)
西島英利	(55)	新(日本医師会常任理事)
長谷川憲正	(61)	新(前フィンランド大使)
松村祥史	(39)	新(全国商工会青年部連合会会長)
水落敏栄	(60)	新(日本遺族会専務理事)
山谷えり子	(53)	新(元サンケイリビング新聞編集長)
横内正明	(61)	新(元法務副大臣)

岩本庄太参院議員が七月の参院議員石川選挙区に出馬を表明したのを受け、県内の非自民・非共産の各党、勢力は新たな候補者擁立に躍起。特に民主党県連は候補者選びで早急な対応を迫られている。焦点となっているのは、六年前の前回に岩本氏を担いだ新進石川の対応だが、県政の今後を睨み自民の協力要請に

「前向き」との見方も強い。おかだ直樹氏は「現職に胸を借りるつもりだったが、少なからず複雑だが、相手が誰であれ全力疾走するだけ」と決意を新たにしている。森喜朗前首相は「さほどの驚きはない。むしろ、相手の顔が定まらないことが心配だ」と緩みを警戒、「相手はどうあれ、気を引き締めただけだ」と強調した。

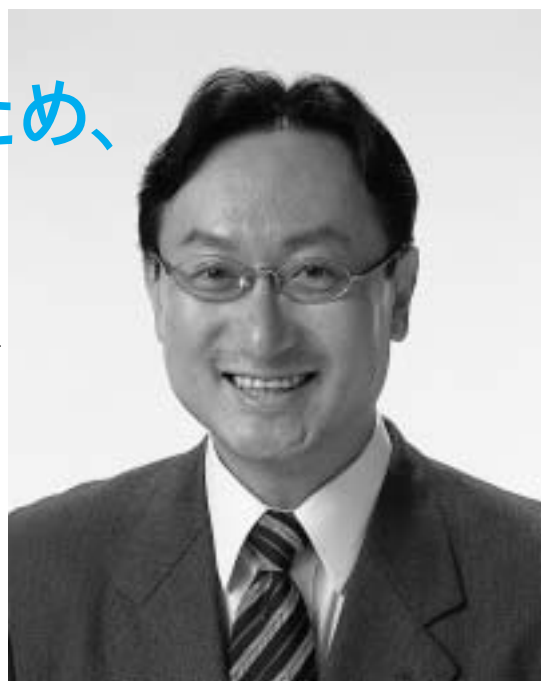
この夏の参院選出馬を表明し、党公認を受けているおかだ直樹前県議はこのほど、自由民主党の安倍晋三幹事長を訪ね、参院選の勝利と日本新生の志を共に伸ばすことを誓い合った。



参院選勝利を誓い合う小泉純一郎(左)と自民党総裁のおかだ直樹氏(右)

ばく進中! 夢あり誇れる日本に世直し 世のため、人のため、石川のため、 そして日本のため。

～教育・安全・景気に全力～



実直、率直、世直しの直樹 おかだ直樹 (四十一歳)

第二十回参議院議員選挙 自由民主党公認

おかだ直樹・世直しの決意
山積する課題を抱え、今の日本はどん詰まり状態です。経済のみならず、教育の荒廃、治安の悪化や少子高齢化による先行きの不安など、行く手には暗雲が立ち込めています。明治における「坂の上の雲」や戦後の「明日があるさ」とは対照的に、先が見えない、将来に夢も希望も持てない、そんな時代を私たちは生きています。
小手先ではない「世直し」を断行すべき時は、今です。教育改革で子どもたちに生きる力と夢を与えたい。憲法、外交、安保など、国家の基本を見直して、失われた誇り、愛国心を回復したい。こうして培われた土壌に適度の肥料が与えられれば、経済も勢いを取り戻します。

「アメリカが皆さんに何をしてくれるかを問わず、皆さんが国のために何ができるかを問うてほしい」。ケネディの言葉をかみしめ、祖国日本と郷土石川のため一身をささげて働く覚悟です。よろしくお願い申し上げます。
二〇〇四年、参院選チャレンジャーふるさとから日本新生
平成十五年一月に参院選の出馬要請を受けたとき、厳しいお話と思いました。それは前年の三月に補欠選挙で頂いた県議会の議席を、たった一年で返上し、浪人して一年余りの長い戦いに挑まねばならないことを意味していたからです。
しかしその反面、一番若い県議の私にあえて国政選挙のチャレンジャーとしての機会を与えようとする、自由民主党の発想に大きな驚きと、強烈な新鮮さを感じました。今まさに政界も政党も大きく変わろうとしているんだと認識し、出馬を決心しました。若くして幹事長となった安倍晋三さんも「頑張れよ!」と励ましてくれました。
アメリカ大リーグで活躍する松井秀喜選手の姿勢にも励まされています。かつて私が記者の頃、甲子園で松井秀喜選手が受けた五連続敬遠を取材し、我がこと

のように悔しい思いをしたのを覚えています。その後プロで素晴らしい成績を挙げてもそれで満足することなく、さらに高い目標を掲げて練習に励んだ結果が、今日の「世界の松井」を生んだのです。私も志を高く地道に着実に、努力を怠れない歩みを続けたいと思います。
自分が生まれ育った石川の大地に根差し、記者、県議として培った抱負を胸に、新鮮なチャレンジャーとして国政へ挑みます。掲げる旗印は「ふるさとから日本新生」。おかだ直樹の信念です。

おかだ直樹のプロフィール
昭和三十七年六月九日
金沢生まれ(四十一歳)
星座：ふたご座
血液型：A型
身長：百八十八センチ
体重：八十五キロ
住所：金沢市窪五丁目205番地
家族：妻と男の子二人
平成元年 東京大学法学部卒業
平成十二年 地元新聞社入社
平成十四年 独立系フリージャーナリストとして活動
平成十六年 七月の参院選選挙に自民党公認で出馬予定

直樹の「世直し」五か条

日本国憲法を直す!

戦後五十余年、日本人は憲法を指一本触れられない「タブー」にして来た。前文も含めて問題箇所を根本的に見直し、二十一世紀の日本国と日本人が力強く生きるための基本原理を確立しよう。

戦後教育を直す!

個に偏重して公を軽視した戦後教育が国を危くしている。個と公、権利と義務の調和した教育で、家族を愛し郷土を愛し国を愛する日本人を育てよう。基礎学力を充実させ、体育徳育にも力を注ごう。

外交安保を直す!

イラク、北朝鮮などの難問に直面して、日本の外交安保は大きな岐路に立っている。外務省の意識改革、ODA改革、そして米、中、北朝鮮戦略の確立が急務だ。国民保護法制に加えて防衛基本法も制定し、国家国民の安全は自ら守ろう。

官僚文化を直す!

中央集権の官僚文化が日本を過保護の肥満児にした。権限、税制ともに地域に譲り、地方分権から一歩進んで地域主権を確立すべし。都道府県連合で地域主導の道州制を実現し、「北陸州」政府を樹立しよう。

デフレ不況を直す!

構造改革という手術は必要だが、日本経済という患者が衰弱死しては元も子もない。構造改革でムダを省いたぶん、有効な景気対策でデフレ不況を克服しよう。起爆剤として永久国債「日本再生ボンド」を提唱する。

プラス一条

参議院を直す!

「参議院は盲腸だ。要らない」という声をどう聞か。将来の課題として、もっと議席を絞り込み、権限を高め、「良識の府」を再生すべきではないか。都道府県知事にも参議院の議席を与え、国政と自治の接点としてはどうか。



平成15年5月29日
北陸電力志賀原子力発電所2号機建設現場視察



平成15年6月1日
みんなでドッジ&ソフトバレー大会開催



平成15年8月17日～23日
石川友好の翼(ロシア視察)



平成15年8月30日
荒ぶる男たちの集いバトルトークin金沢(金沢エクセルホテル東急)



平成15年8月30日
安倍幹事長との対談



平成15年9月26日
自民党石川県連主催女性のつどい(アートホール)



平成15年10月29日
小池環境大臣を迎えて女性の集い



平成16年2月4日
なおき会新年総会



平成16年2月6日 育友会授業(伏見台小学校6年生)



平成16年3月6日
自由民主党第三選挙区市町村支部・県議合合同会議

おかだ直樹 後援会事務所 / 〒921-0981 金沢市片町2-2-6 エクセルビル7階
TEL.076-223-3430 FAX.076-223-3530 ホームページ <http://www.okada-naoki.net>

黨員募集について

自民党石川県連では、平成16年度の黨員を募集しています。入党希望の方は所在地の市町村支部、職域支部を通じてお申込みください。

党費(年間) 一般黨員 4,000円
家族黨員 2,000円

『りぶる』を愛読してみませんか

公党で唯一の女性政党誌を購読してみませんか。購読希望の方は自民党石川県連までお申込みください。

発行月一回 年間購読料 3,600円

- 自民党石川県連 参議院選挙対策本部
- 顧問 森喜朗、瓦力、谷本正憲、中川石雄、吉田歳嗣
 - 選対本部長 沓掛哲男
 - 本部長代行 馳浩 本部
 - 幹事長 北村茂男 第一選挙区本部長 馳浩 本部
 - 長 下沢佳充 第二選挙区本部長 福村章 副本部長 向出勉 第三選挙区本部長 長憲二 副本部長 小倉宏
 - 菅 比例担当本部長 矢田
 - 富郎 副本部長 和田内幸
 - 三 岡田後援会担当本部長
 - 稲村建男 副本部長 長井賢誓 事務局 上田幸雄
 - 次長 米田義三 総務担当部長 八十出泰成 政策担当部長 木本利夫 組織広報担当部長 紐野義昭

参議院議員
選对本部人事
決まる!